

2019年4月8日

各所属長 殿

弘前市陸上競技協会

会長 豊澤紀昭

(公印省略)

第41回 弘前市春季陸上競技選手権大会について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、標記の大会を別紙実施要項のとおり、5月19日(日)に弘前市運動公園陸上競技場において開催することになりました。

つきましては、貴管下選手の大会参加について格別のご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ

弘前市陸上競技協会 競技部 対馬 拡

mail tsushima-hiromu@m05.asn.ed.jp

TEL 090-9637-8473

第 41 回 弘前市春季陸上競技選手権大会 実施要項

<主催> 弘前市陸上競技協会

<後援> 弘前市教育委員会・(公財)弘前市体育協会・(株)陸奥新報社・(株)東奥日報社

1 期 日 令和元年 5 月 19 日 (日) 開会式 8 時 00 分 競技開始 9 時 00 分

2 会 場 弘前市運動公園陸上競技場

3 種 目

[中 学 男 子] 100、200、400、800、1500、3000、110H、4x100R、走高跳、走幅跳
砲丸投(5.0kg)

[中 学 女 子] 100、200、800、1500、100H、4x100R、走高跳、走幅跳、砲丸投(2.72g)

[一般高校男子] 100、200、400、800、1500、5000、110H、4x100R、走高跳、走幅跳
砲丸投(一般 7.26kg、高校 6.0kg)、円盤投(一般 2.0kg、高校 1.75kg)
やり投(0.8kg)

[一般高校女子] 100、200、400、800、1500、3000、100H、4x100R、走高跳、走幅跳
砲丸投(4.0kg)、円盤投(1.0kg)、やり投(0.6kg)

※ 下線種目は県民駅伝大会の選考レースになります。

4 競技規定 2019 年度日本陸上競技連盟規則による。

5 参加資格 (1) 青森陸上競技協会に登録している、弘前市内の中学・高校・大学に在籍する者。
その他の一般選手は市内に在住する者に限る。
(2) 一般選手の登録は青森陸上競技協会 HP <http://www.jomon.ne.jp/~arikyoo/>
で行う。
(3) 県民駅伝予選種目は未登録者でも参加できるが、「縦 15cm×横 20cm」の白布
に氏名を記したゼッケンを用意すること。

6 参加制限 (1) 1 人 1 種目 (リレーは除く) 参加人数は制限なし
(2) リレー競技 1 校から 1 チーム (6 名以内)

7 参加申込 (1) 『大会申込ファイル』を作成して、hirosaki2019@mutsu-rk.jp に送信する。
(2) 『大会申込ファイル』は中学、高校、一般チームに送信する。その他の一般選手
は、弘前市陸上競技協会 HP <http://hirosakiriku.sakura.ne.jp/> からダウン
ロードして、次のようにファイル名を変更する。

2019-hirosaki-haru-ippan- → 2019-hirosaki-haru-ippan-**氏名**

(3) **締め切り 5 月 1 日 (水) 必着**

大会申し込み作業を代行会社に委託しているため、締め切り後の申し込み
の変更や遅延などは受付されません。

(4) 問い合わせ 弘前市陸上競技協会競技部 対馬 拓

Email : tsushima-hiromu@m05.asn.ed.jp Tel : 090-9637-8473

- 8 参加料 (1) 1 人 500円
(2) リレー 1000円
(3) 申し込みと同時に下記口座に所属名で振り込む。(一般選手は個人名)
(4) 連絡先 財務部 山本昭輝 TEL 090-1939-4457

みちのく銀行城東支店	口座番号	2019377
青森銀行城東支店	口座番号	1360536
名義(共通)	弘前陸協財務部長	山本 昭輝

- 9 表彰 第1位～8位までを表彰する。

- 11 連絡事項 (1) 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。
(2) 引率責任者は生徒のすべての行動に対して、責任を負うものとする。
(3) 本競技場での練習は8:45までとするが、開会式中は中止する。また、跳躍競技と砲丸投については競技準備に入る前の時間帯に限り練習できるが、現場には必ずチーム監督者が立ち会い責任を負うものとする。
(4) 円盤投とやり投の練習は競技開始前に審判員の指示で行う。競技場外での練習は危険防止のため禁止する。
(5) 競技場は全天候型舗装なので、スパイクのピンは9mm以下を使用する。ただし、走高跳とやり投は12mm以下とする。
(6) 競技用具は競技場に備え付けたものに限る。ただし、棒高跳のポールは除く。
(7) 走幅跳は計測記録を設定して実施する。
(8) 競技日程と競技注意事項については、後日ホームページに掲載する。
(9) プログラムは参加数により各学校に配付するが、その他は実費で販売する。
(10) 当日は選手としてはもちろんのこと、補助員としてのご協力もお願いします。